

令和3年度 第1回上越市自殺予防対策連携会議次第

日 時：令和3年8月19日（木）
午後2時～4時

会 場：ユートピアくびき希望館
第3会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 自殺の現状と自殺予防対策について（公開）

①上越市

②新潟県精神保健福祉センター、上越保健所

(2) グループワーク（非公開）

①関係機関で把握している現状とその対応について

②協議

4 その他

5 閉 会

令和3年度 上越市自殺予防対策連携会議 委員名簿
(任期:令和3年8月19日～令和5年3月31日)

(敬称略・順不同)

	選出区分	所属	氏名	グループ	備考
1	学識経験者	新潟県立看護大学	長谷川 雅美	⑤	
2	法曹関係者	新潟県司法書士会 宮崎司法書士事務所	宮崎 貴博	②	
3	保健医療福祉団体	川室記念病院、高田西城病院	川室 優	①	
4		上越医師会 清華ファミリークリニック	渡辺 裕美	-	
5		高田西城病院 地域医療福祉部	壘 真穂	④	
6		新潟県立中央病院 患者サポートセンター	小宮山 陽子	③	
7		上越地域若者サポートステーション	浅野 健志	-	
8		上越地域居宅介護支援事業推進協議会 みんなでいきる居宅介護支援事業所	古田 明美	②	
9		上越市民生委員児童委員協議会連合会	松本 新一	-	
10		柿崎地域包括支援センター	原山 晃	⑤	
11	警察消防関係者	上越警察署 生活安全課	山本 克志	②	
12		上越地域消防局 消防防災課 救急指導管理係	石田 俊明	①	
13	公募市民	公募市民	田中 美恵子	-	
14	関係行政機関	上越公共職業安定所	田中 勝	⑤	
15		新潟県精神保健福祉センター	中沢 麻有子	⑤	
16		上越地域振興局 企画振興部 総務課 (労政担当)	松 縄 麗	③	
17		上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課	山田 洋子	③	
18		上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課	富樫 友実子	①	
19		上越地域いのちとこころの支援センター	澁谷 恵子	②	
20		上越児童・障害者相談センター 相談判定課	高原 稔	④	
21		上越地域産業保健センター	丸山 富一郎	⑤	
22	その他	上越勤労者福祉サービスセンター	柴 好子	④	
23		日立Astemo株式会社上越工場	丸山 尚子	①	
24	関係職員	市民相談センター・消費生活センター	稲田 善智	③	
25		収納課	小山 直人	①	
26		共生まちづくり課 男女共同参画推進センター	山崎 絵里子	④	
27		福祉課	内田 慎一	⑤	
28		高齢者支援課	小林 元	④	
29		国保年金課	山本 隆司	③	
30		産業政策課	雫石 政利	②	
31		学校教育課	野田 晃	②	
32	青少年健全育成センター	曾我 茂樹	①		

令和3年度 第1回上越市自殺予防対策連携会議 席次

令和3年8月19日(木)午後2時～4時

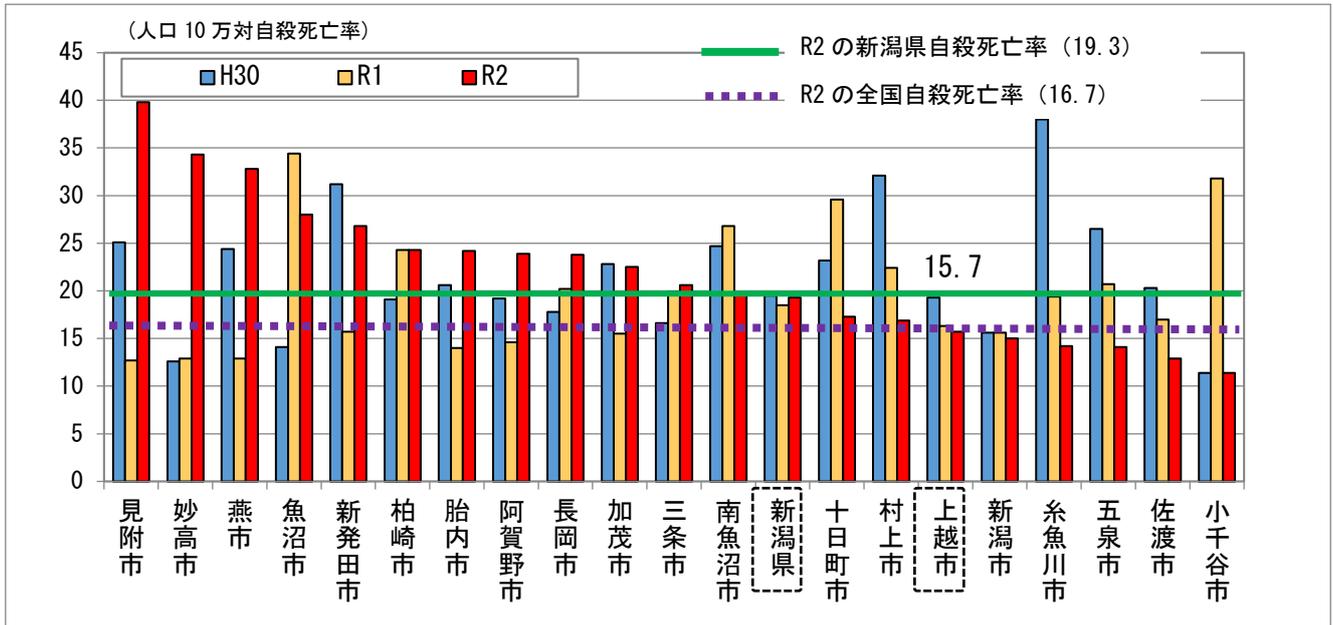
くびき希望館 第3会議室

	上越警察署 生活安全課 山本委員	新潟県司法書士会 宮崎司法書士事務所 宮崎委員			新潟県立看護大学 長谷川委員	川室記念病院 高田西城病院 川室委員
上越地域消防局 消防防災課 石田委員	事務局					高田西城病院 地域医療福祉部 髯委員
上越公共職業安定所 田中委員						新潟県立中央病院 患者サポートセンター 小宮山委員
新潟県精神保健福祉センター 中沢委員						みんなでいきる居宅介護支援事業所 古田委員
上越地域振興局 企画振興部総務課 松縄委員						柿崎地域包括支援センター 原山委員
上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課 山田委員						上越児童・障害者相談センター 高原委員
上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課 富樫委員						上越地域産業保健センター 丸山委員
上越地域いのちとこころの支援センター 澁谷委員						上越勤労者福祉サービスセンター 柴委員
市民相談・消費生活センター 稲田委員						日立Astemo株式会社上越工場 丸山委員
収納課 小山委員						国保年金課 山本委員
共生まちづくり課 男女共同参画推進センター 山崎委員						産業政策課 零石委員
福祉課 内田委員						学校教育課 牧井副課長 (代理出席)
高齢者支援課 小林委員						青少年健全育成センター 曾我委員
健康づくり推進課 伊倉保健師長						すこやかなくらし包括支援センター 岩崎次長

健康づくり推進課 浅野主任	健康づくり推進課 横山主任	すこやかなくらし包括支援センター 江口主任	すこやかなくらし包括支援センター 長谷川主任
------------------	------------------	--------------------------	---------------------------

上越市の自殺の現状

(1) 新潟県、新潟県内 20 市の自殺死亡率の比較

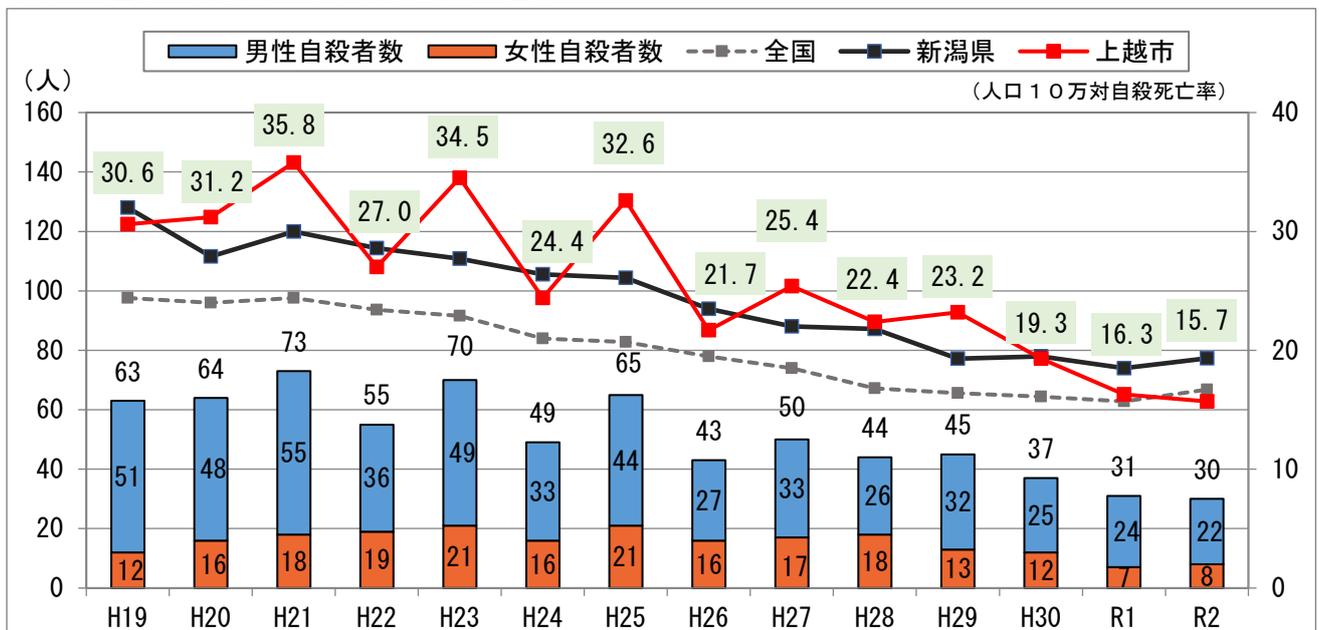


資料：H30、R1 は人口動態統計、R2 は地域における自殺の基礎資料

○上越市の自殺死亡率は、平成 30 年からは新潟県より低くなっており、令和 2 年は 15 番目（15.7%）となっている。

（※上記図中の数字は、上越市の令和 2 年の自殺死亡率）

(2) 上越市の自殺死亡率、自殺者数の推移



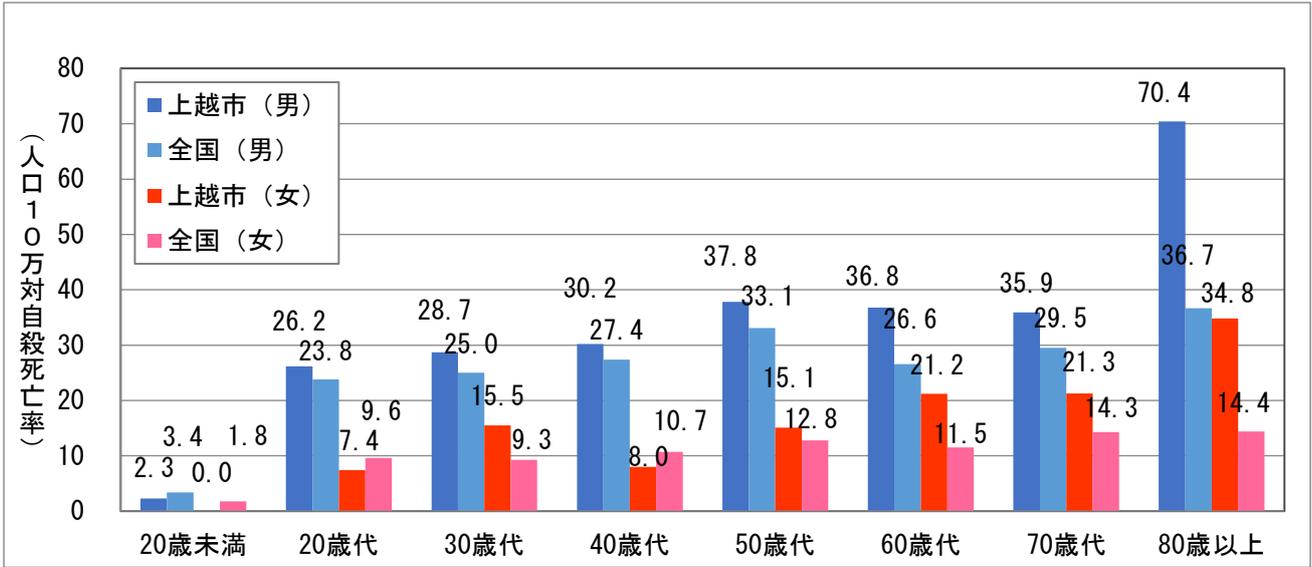
資料：H19 から R1 までは人口動態統計、R2 は地域における自殺の基礎資料

(3) 令和 3 年 1 月～6 月の自殺者数の状況

期間	自殺者数		
	男性	女性	全体
令和 3 年 1 月～6 月	11 人	9 人	20 人
(令和 2 年 1 月～6 月)	(10 人)	(2 人)	(12 人)

資料：地域における自殺の基礎資料

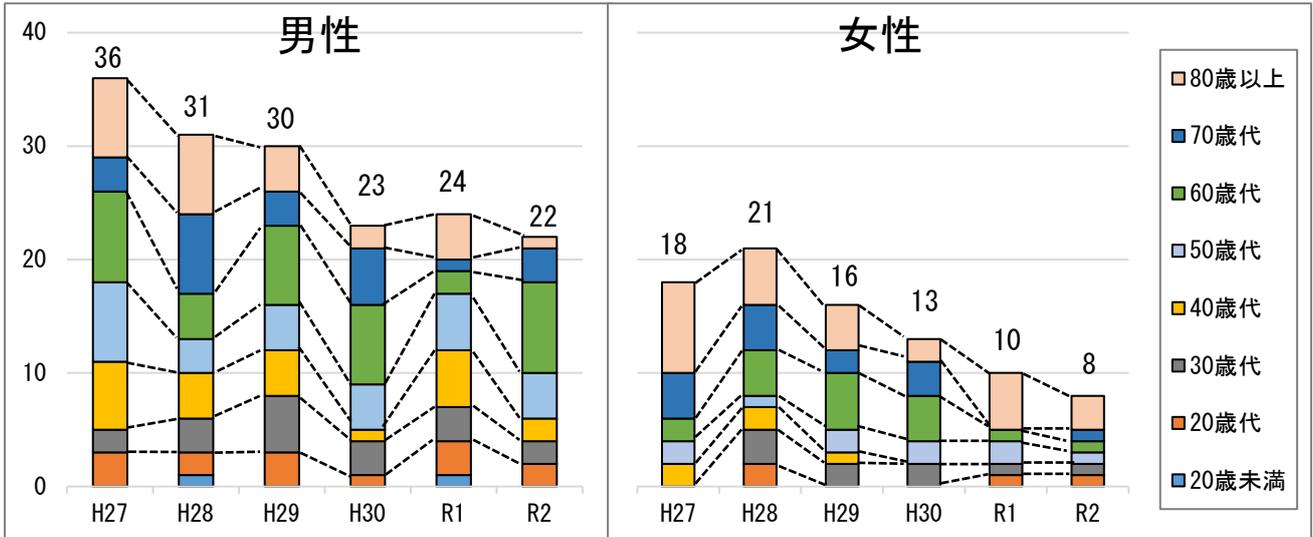
(4) 平成 27 年～令和元年の年代・男女別自殺死亡率（上越市・全国）



資料：地域自殺実態プロファイル（自殺総合対策推進センター）

○平成 27 年～令和元年の 5 年間に於ける自殺死亡率の状況を見ると、全国と比較して当市は、60 歳代以上が高い傾向にある。特に 80 歳以上は非常に高い状況となっている。

(5) 平成 27 年～令和 2 年の年代・男女別自殺者数



資料：地域における自殺の基礎資料

○近年では、男女とも自殺死亡者数は減少傾向にあったが、令和 2 年は 60 代男性が大きく増えた。（※上記図中の人数は、各年度の男女別合計自殺者数）

■上越市の自殺の現状（まとめ）

- (1) 自殺死亡者数は平成 25 年以降、減少傾向にある。
- (2) 男性の自殺者数は女性より多い。過去 5 年間では全国と比較して 60 歳以上の自殺死亡率が高い。
- (3) 令和 3 年の傾向として、前年と比べ 6 月現在の自殺者数、若年層や女性の自殺者数が増えている。

上越市の取組 ～令和3年度 自殺予防対策事業について～（案）



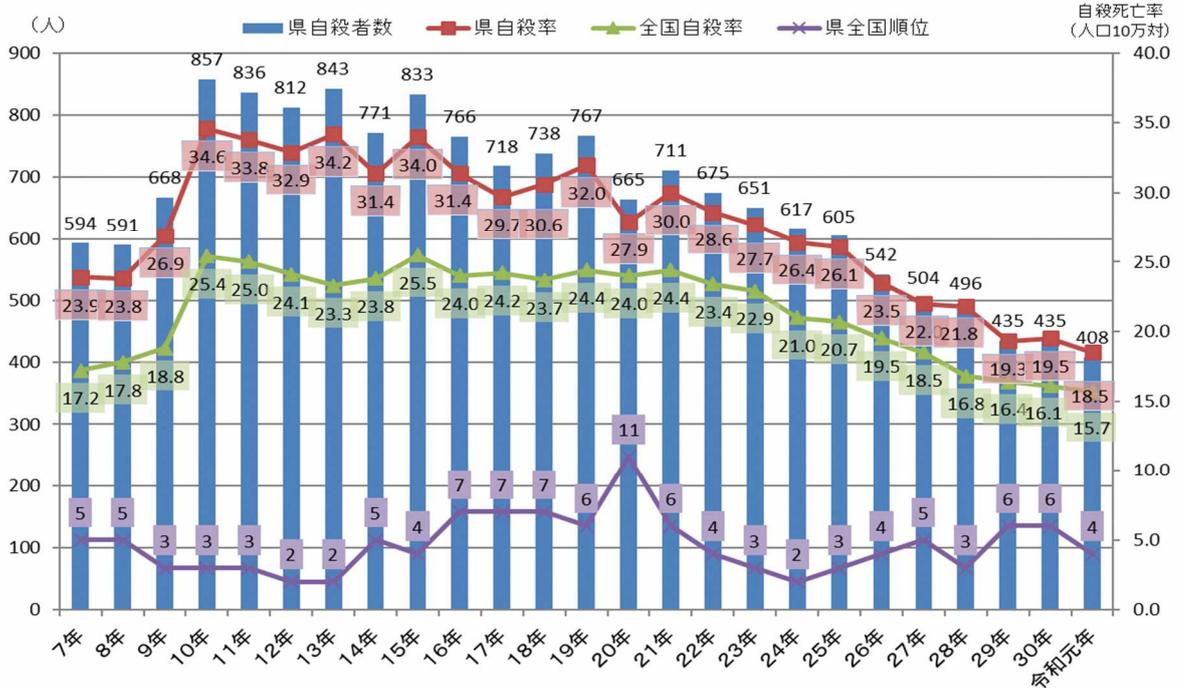
新潟県の自殺の状況と取り組み

新潟県精神保健福祉センター

1 自殺者数、自殺死亡率の推移

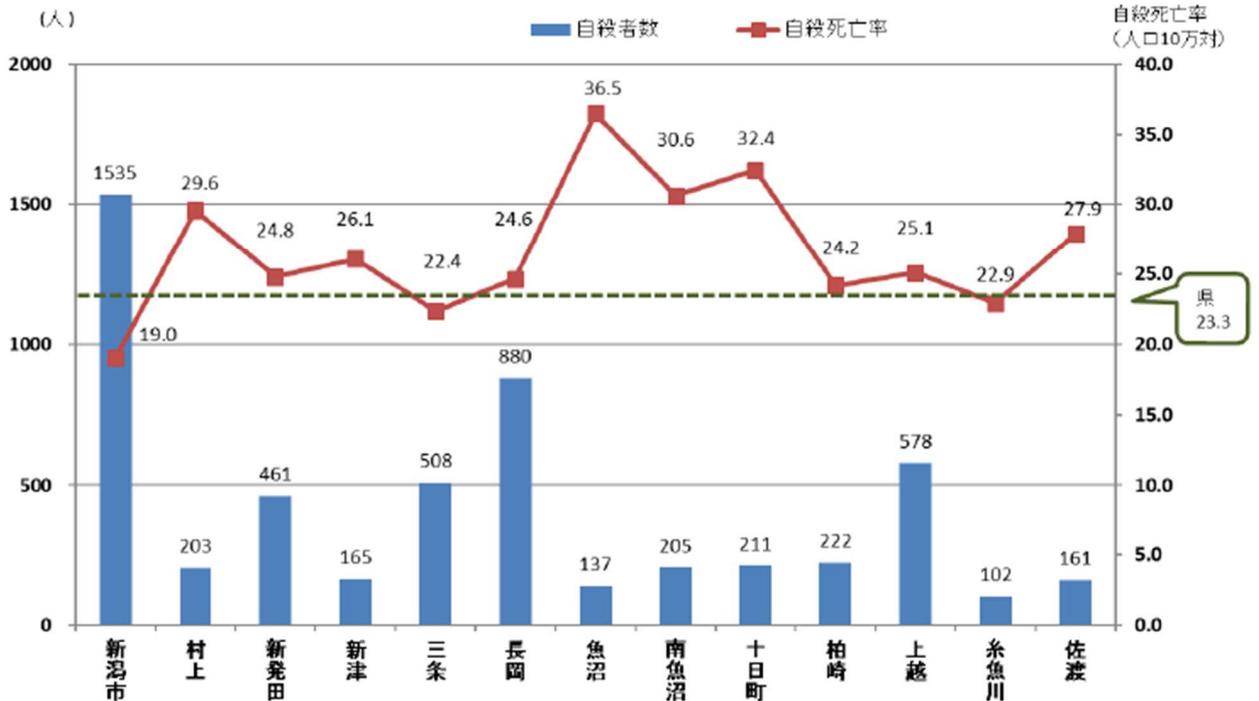
- ・令和元年の本県の自殺者数は408人で、前年から27人減少。
- ・自殺死亡率は18.5で、前年比1.0ポイント減少。ただし、全国平均を2.8ポイント上回り、依然として全国上位で推移。

自殺者数・自殺死亡率の経年推移（人口動態統計）



出典：厚生労働省「人口動態統計」

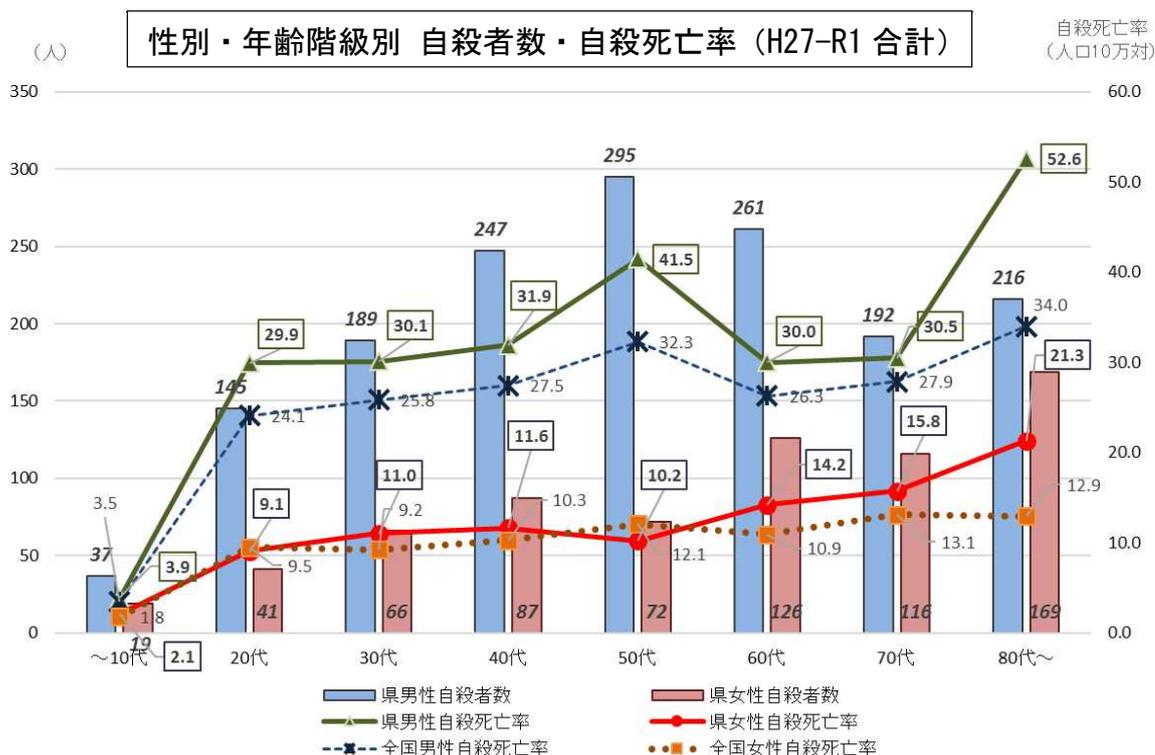
2 管内別自殺死亡率（H22～R1）



資料：厚生労働省「人口動態統計」

3 性別・年代別自殺者数・自殺死亡率(H27～R1)

- ・特に自殺の多い世代は、中高年の男性、高齢者である。



4 令和2年の自殺者数(概数)の状況について

※令和2年人口動態統計(概数)の概況(新潟県版)(R3.7.1 県福祉保健部福祉保健総務課発表)より

- ・令和2年の自殺者数(概数)は413人で、対前年度比5人増加。
- ・令和2年の自殺死亡率は18.9で、対前年度比0.4ポイント増加。全国ワースト7位。

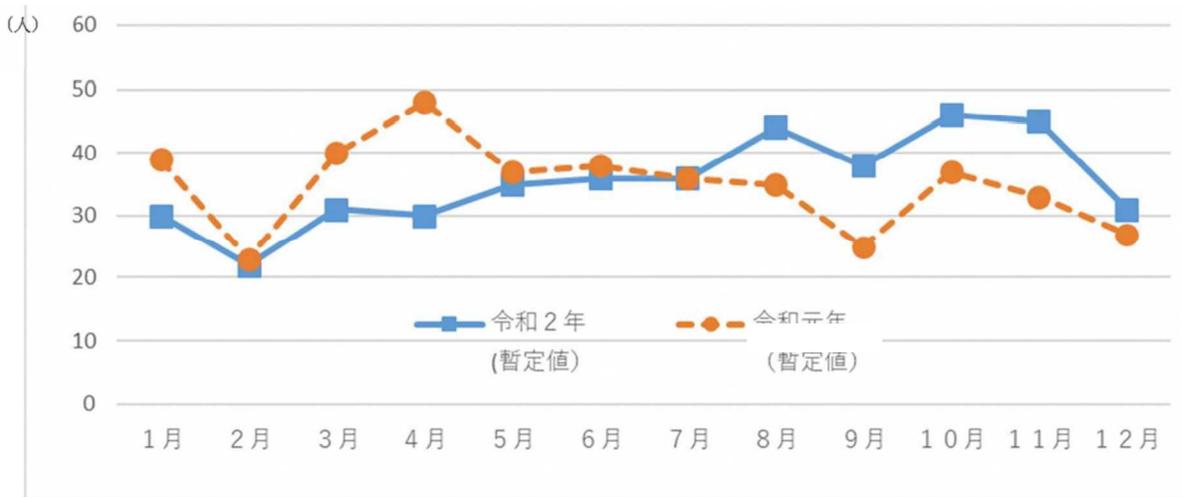
<参考> 年齢階級別にみた主な死因による死亡数(人)

	全死因	自殺	悪性新生物(ガン)
総数	29,445	413	7,779
10～19歳	25	9	6
20～29歳	83	50	7
30～39歳	107	39	25
40～49歳	355	56	99
50～59歳	833	74	318
60～69歳	2,257	60	1,051
70～79歳	5,254	63	2,296
80～89歳	10,645	45	2,750
90歳～	9,863	17	1,225

10歳代後半から30歳代後半は、自殺が最大の死因となっている。

5 令和元年と令和2年の自殺者数の比較

(1) 令和元年と令和2年の月別自殺者数の推移



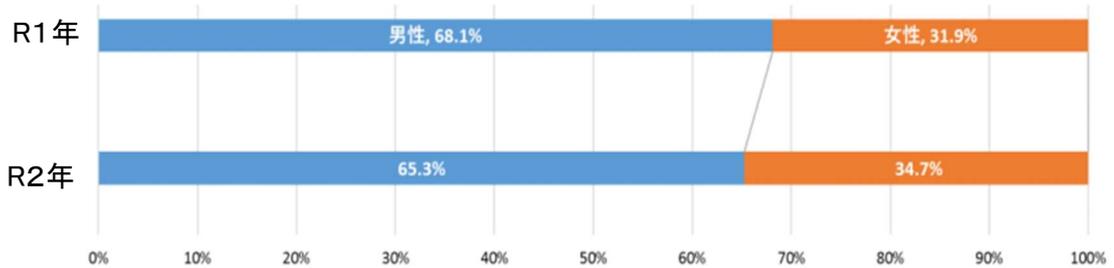
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和2年 (暫定値)	30	22	31	30	35	36	36	44	38	46	45	31
令和元年	39	23	40	48	37	38	36	35	25	37	33	27

出典：厚生労働省：地域における自殺の基礎資料〔自殺日・居住地〕

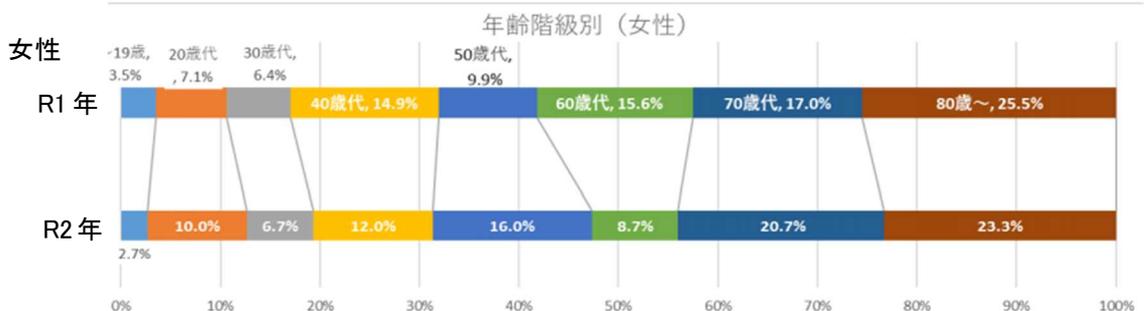
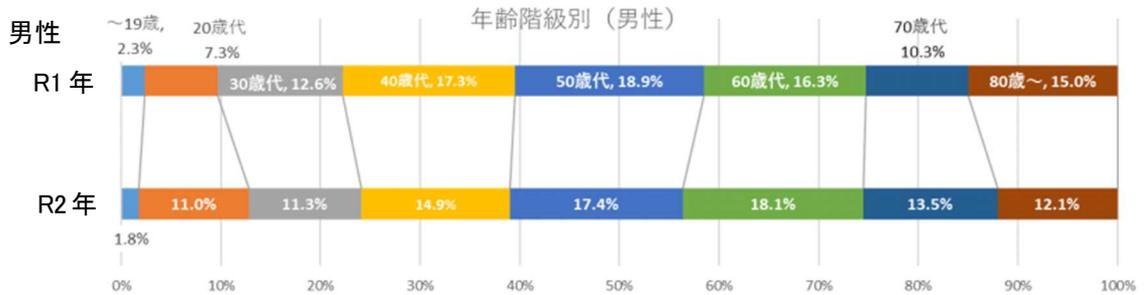
- ・令和2年8月以降、対前年度同月比を上回る状況が続いている。

(2) 男女別・年齢階級別・職業別の比較

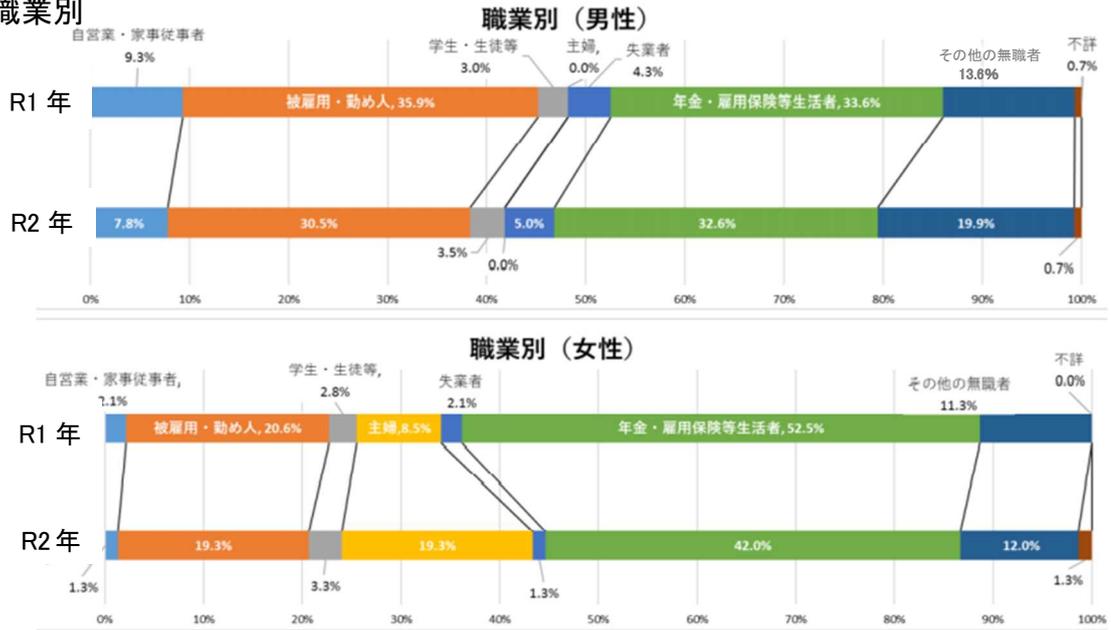
①男女別



②年齢階級別

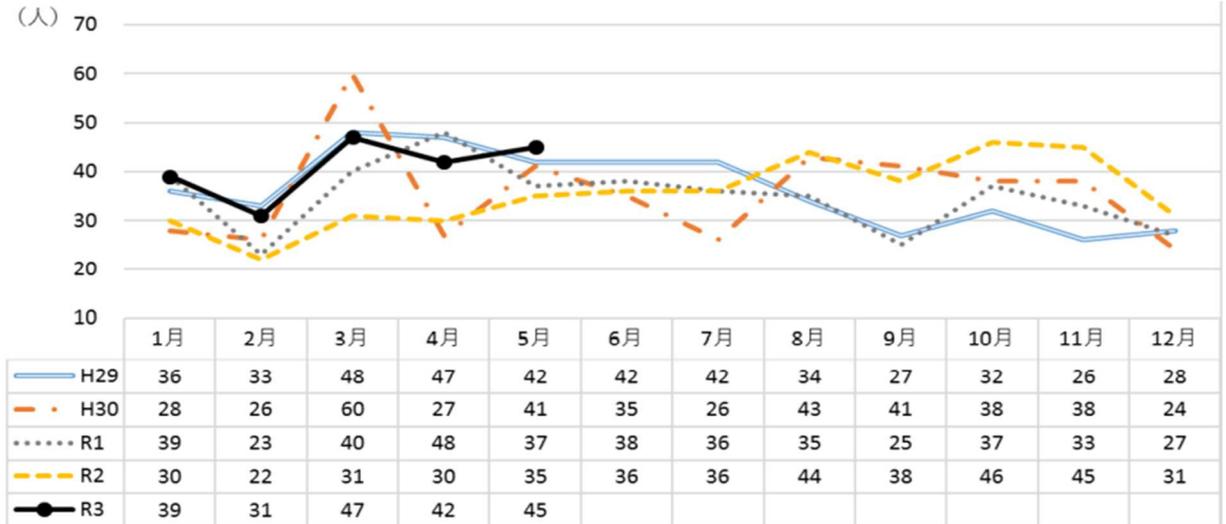


③職業別



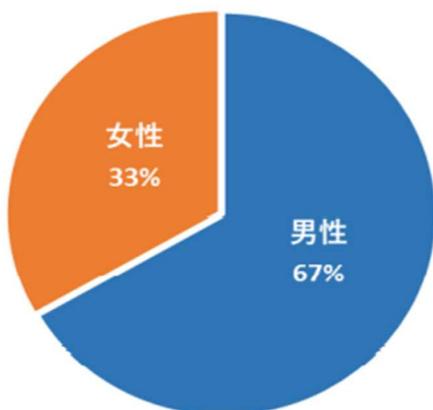
6 令和3年1月～5月の状況

(1) 月別自殺者数の推移（平成29年～令和2年との比較）

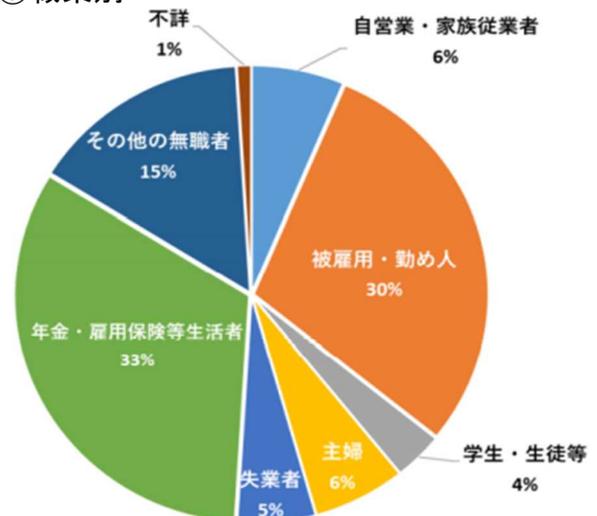


(2) 男女別・年齢階級別・職業別の比較

①男女別

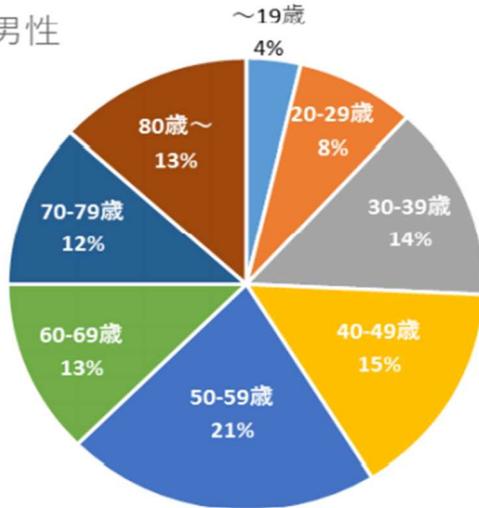


③職業別

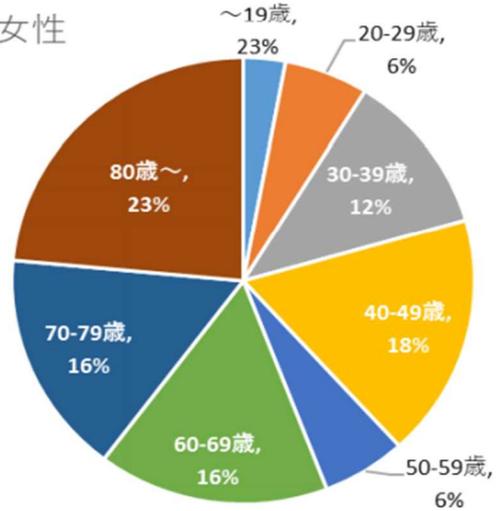


②年齢階級別

男性



女性



7 新潟県の自殺者の特徴

<男性>

- ・働き盛り世代（20歳代～50歳代）
- ・高齢者（60歳代以上）

<女性>

- ・高齢者（60歳代以上）

<コロナ禍の変化>

- ・令和3年1月以降、どの月も令和2年同月の自殺者数を大きく超えている。
- ・依然として、男性が6割以上と多いが、女性の自殺者が増加している。
- ・「その他の無職者」の自殺者数の増加がみられる。
- ・女性の「主婦」の自殺者の増加が目立つ。

8 令和3年度新潟県の自殺対策について

方針1

リスクを抱えた方への支援の強化

- 若年層
大学等と連携したメンタルヘルス事業等、子どもの命を守る支援関係者ネットワーク事業、WEBリスティング・スマホバナー広告
- 働き盛り世代
職域メンタルヘルス事業、多重債務相談会での心の相談、求職者向け心と体の相談会
- 高齢者
地域における医療従事者・介護サービス事業者等研修会、看護職員等研修会

方針2

ハイリスク者への支援の強化

- いのちとこころの支援センター事業
自殺未遂者等への相談支援
- 自死遺族支援研修会

方針3

「生きづらさを抱えた人」を地域で支える仕組みづくり

- 相談体制の充実
こころの相談ダイヤルの運営、自殺予防の普及啓発
- 地域での支え合いの輪構築事業
民間団体事業への補助、市町村事業への補助や支援
- 地域における自殺対策推進体制の構築
地域の実情に応じた自殺対策、地域課題への対応力強化

市町村自殺対策の円滑な推進を支援

1

(1) 普及啓発

- ・ YouTube 広告、リスティング広告、テレビ CM
- ・ JR 東日本電車内広告
- ・ 新潟日報自殺防止キャンペーン「生きるを教えてください」

○精神保健福祉センターでの取り組み

市町村・保健所に対して、自殺対策・新型コロナウイルス感染症によるこころの問題に関する各種啓発リーフレットの配布

- ・「大切にしよう こころ、いのち Q & A」
- ・「いのち、ささえる 大切なことば～知っておきたいゲートキーパーの心得」
- ・「心の SOS に気づいたら 身近なあなたがゲートキーパー」
- ・「新型コロナウイルスとこころの健康」、「“コロナうつ”にならないために」

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響による自殺防止対策の強化

感染症による経済活動や社会生活への影響から、自殺の要因となりかねない経済、雇用、暮らしや健康問題等の悪化による自殺リスクの高まりを踏まえ、自殺を未然に防止するための対策を強化する。

新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金

○精神保健福祉センターの相談体制強化

→「新型コロナ こころの相談」専用電話回線開設 (R3. 4. 1～)

新型コロナ こころの相談

☎ 025-282-7107



受付時間

平日 午前9時10分～午後4時

(※土日・祝日・年末年始はのぞく)



対象の方

新潟市をのぞく、新潟県内にお住まいの方で、
新型コロナウイルス感染症により不安やストレス
等を感じておられる方

<主な相談内容>

- ・感染に対する不安、心身面の不調、労働・経済問題、家族関係、他者との感染症対策への考え、価値観の相違に対するストレス、等
- ・感染者から～後遺症、精神的ダメージ、自責感情、誹謗中傷、等

令和3年度自殺予防対策事業取組(上越地域振興局健康福祉環境部)

資料6

	基本方針	事業	対象	実施時期	実施内容
上越市・保健所 協同	ハイリスク者支援	未遂・既遂事例検討会	行政職員、福祉従事者、医療従事者等	随時	情報整理、リスク要因の検討
	人材養成事業	多職種連携の推進	地域の中で住民と接する職種 (福祉従事者、医療従事者、弁護士、行政職員など)	12月	債務に関する多職種研修会(共催)
	普及啓発	自殺対策推進月間・強化月間及び自殺多発月の啓発	市民	9月	ポスター、相談先リーフレットの設置型配布。メディア(タイムス、有線)での啓発。
	若年世代支援	高校への出前講座等	若年世代	随時	生徒向け SOSの出し方
					教職員向けゲートキーパー講座
	職域を対象とした人材養成・普及	産業看護職・人事労務担当者メンタルヘルス研修会	産業看護師、人事労務担当者	10月	働き盛りのメンタルヘルス アルコール依存症についての研修会(共催)
高齢者対策	高齢者施設職員向け自殺予防研修会	高齢者、高齢者支援従事者	R4年3月予定	高齢者の自殺予防・高齢者のうつについての研修会(共催)	
保健所	ハイリスク者支援	いのちとこころの支援センター事業(業務連絡会)	関係機関	偶数月実施 6、10、2月は拡大版	拡大版では医療機関との情報共有も行う。
		地域包括支援センターとの事例検討・講話	高齢者	随時	うつ自殺ハイリスク者事例検討会(10月予定)
		自殺未遂者家族の集い	ハイリスク者家族	奇数月実施	
		関係機関との事例検討会	行政・福祉支援者等	随時	
	人材養成事業	関係団体ゲートキーパー研修	地域の中で住民と接する職種 (民生委員、医療従事者など)や住民	随時	ゲートキーパー出前講座(上越市と協同のもの以外)
	若年世代支援	高校生向けパンフレット「BON VOYAGE」作成配布	若年世代	年1回 R4年2～3月配布予定	高校生向けパンフレット「BON VOYAGE」作成配布予定。高校、若者支援機関に配布予定。
	職域を対象とした人材養成・普及	職域(企業・事業所等)にむけた出前講座	働き盛り	随時	メンタルヘルス講座
商工会と共同した情報啓発		働き盛り	9月	研修会周知、メールマガジン配信	